

日本学術会議 化学委員会 IUPAC 分科会（第 26 期・第 2 回）議事要旨

日時：令和 6 年 12 月 27 日（金） 10:00～10:42

会場：オンライン（Zoom 開催）+日本学術会議 5 A-（1）会議室

出席者 10 名：岸村 顕広, 北川 尚美, 栗原 和枝, 黒田 玲子, 酒井 健, 竹内 孝江, 所 千晴,
所 裕子, 長谷川 美貴, 山下 誠

欠席者 1 名：澤村正也

オブザーバー：Christine Luscomb, 数間恵弥子, 高橋嘉夫, 山根常幸, 山田一作

議事要旨：

冒頭、各委員から自己紹介があった。

その後、以下に示す議論が行われた。

1) 前回議事要旨の確認

前回（第 26 期・第 1 回分科会）の議事要旨が承認された。

2) IUPAC の活動の報告

2026-2027 期 IUPAC 委員について、日本からの推薦を終えたとの報告がなされた。合わせて、推薦された先生方の紹介がなされた。

3) 今後の活動方針について

・2026-2027 期 IUPAC 役員について、候補者のエントリーの締め切りが 3 月末であるという説明がなされ、日本としての関わり方に関連して意見交換が行われた。

・令和 7 年度の日本学術会議代表派遣についての説明があった。IUPAC 分科会としては、2 名を第 53 回 IUPAC 総会/第 50 回世界化学会議への派遣者として推薦することとし、所委員長と岸村副委員長をノミネートすることに決定した。

4) その他

・北川委員から、Global Women's Breakfast 2025（開催日：2025 年 2 月 11 日 <https://iupac.org/event/gwb2025/>）の紹介があった。

・オブザーバーの高橋先生から、2025 年 9 月 1 日から約一週間、原子量を議論する国際的会議を日本で開催する旨の紹介があり、その周知依頼があった。